

【全県共通課題の取組状況】

	取組状況		取組成果	
	R 2	R 6	R 2	R 6
取組状況：「非常によく推進」及び「概ね良好に推進」と回答した市町村の割合				
取組成果：「非常に高い成果」及び「概ね満足できる成果」と回答した市町村の割合				
①「情報メディアとの上手な付き合い方」の取組	85.1%	91.7%	78.7%	77.8%
②コミュニティ・スクールとの連携による、「目指す子どもの姿」の共有に基づく運動の展開	65.9%	80.6%	66.0%	86.2%

【各指標の達成状況】

・コミュニティ・スクール設置市町村数（市町村）

年度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
目標値	11	25	33	75.0 [※]	80.0 [※]
実績値	11	17	33	79.7 [※]	92.4 [※]

※ R 4にR 6の目標値（33）を達成したため、R 5以降の指標を見直し

R 5以降の指標【コミュニティ・スクールを導入している学校の割合（％）】

・地域協働の仕組みにより保護者や地域住民が学校の教育活動にボランティアとして参加している学校の割合（％）

年度		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
小	目標値	100	100	100	78.0 ^{※1}	95.9 ^{※1}
	実績値	100	100	100	95.9 ^{※1}	— ^{※2}
中	目標値	91.8	93.2	94.6	61.8 ^{※1}	88.0 ^{※1}
	実績値	92.7	96.6	97.3	87.3 ^{※1}	— ^{※2}

※1 R 4にR 6の目標（小100、中97.4）をほぼ達成したため、R 5以降の指標を見直し

R 5以降の指標【保護者や地域住民による教育支援活動が行われている学校の割合（％）】

※2 R 6実績値は不明（R 6全国学力・学習状況調査において実績値を測る調査項目が無くなったため）

・教育振興運動として計画的に取り組まれている地域活動件数（件）

年度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
目標値	4,684	4,914	5,144	95.7 [※]	95.7 [※]
実績値	3,411	3,429	3,852	95.8 [※]	94.5 [※]

※ 新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、R 5以降の指標を見直し

R 5以降の指標【教育振興運動や地域学校協働活動を推進している市町村地区の割合（％）】

【成果】

- 8割以上の市町村で全県共通課題について取り組まれ、また、各指標の目標はおおむね達成された。
- 全県共通課題の取組について、多様な話し合いの場が設定されたことで、地域の実態の把握とともに当事者意識も高まり、取組の内容が改善され、関係機関や関係者の連携によって取組の展開、充実が図られた。（令和6年度地域学校協働活動・教育振興運動の推進状況調査結果より）

・放課後子ども教室において指導者を配置して「体験活動」を実施している教室の割合（％）

年度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
目標値	60.0	80.0	100	75.0 [※]	80.0 [※]
実績値	67.0	67.0	73.1	76.3	80.4

※ 新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、R 5以降の目標値を下方修正

R 5目標値：100→75.0、R 6目標値：100→80.0

・「読書がとても楽しい」と感じる児童生徒の割合（％）

年度		R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
小	目標値	47	48	50	90 [※]	90 [※]
	実績値	46	44	44	86 [※]	85 [※]
中	目標値	46	48	51	85 [※]	85 [※]
	実績値	40	40	37	81 [※]	81 [※]
高	目標値	44	48	52	85 [※]	85 [※]
	実績値	39	40	32	82 [※]	80 [※]

※ 読書に前向きな姿勢を持つ児童生徒の割合を測るため、R 5以降の指標を見直し

R 5以降の指標【「読書が楽しい」と感じる児童生徒の割合（％）】

・子育てサポーター等を対象とした家庭教育支援に関する研修会の参加者数（人）

年度	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
目標値	550	575	600	615 [※]	625 [※]
実績値	579	559	892	647	1,044

※ 新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、R 5以降の目標値を下方修正

R 5目標値：625→615、R 6目標値650→625

【課題】

- 読書活動や体験活動を中心に、児童生徒の充実度や達成感を高めるため、取組の企画段階から児童生徒も参画するなどの工夫が必要である。
- 「情報メディアとの上手な付き合い方」については、今後も情報メディアの環境変化、最新の内容や事例等の更新とともに、関連したタイムマネジメント、学習や体験の環境整備等を視点にした取組の充実や展開が求められる。（令和6年度地域学校協働活動・教育振興運動の推進状況調査結果より）